



大崎市 農業委員会 だより



【第21号】

平成30年9月1日発行

●編集・発行●

大崎市農業委員会

〒989-6117

宮城県大崎市古川旭四丁目1番1号

TEL 0229-21-0577

FAX 0229-22-8045

e-mail:nougyo@city.osaki.miyagi.jp



鬼首小学校5・6年生 地域学習「鬼首再発見」

主な内容

- 平成30年度事業計画・委員紹介 ······ 2
- わくわく農業体験 ······ 3
- 一日女性農業委員会開催 ······ 4
- おらほのはなし・がんばる農業者 ······ 5
- よっていかいん ······ 6
- 農業者年金受給者の声 ······ 7
- お知らせ・編集後記 ······ 8

鬼首小学校では、5・6年生が地元のブルーベリーを学習素材として、総合的な学習の時間で学習しています。春先の雪囲いのロープをほどく作業から始まり、夏のブルーベリーの摘み取りと選別作業やジャムの瓶詰め作業とラベル貼りなど、一連の作業活動をしています。更には、鳴子総合支所や鳴子公民館で鬼首のブルーベリーのPR活動も行います。PR活動は、学習したことを見せる場として学びを深めることができます。子どもたちは、このような体験活動を通して、鬼首の良さを実感しています。

大崎市立鬼首小学校 校長 稲葉 俊一

平成30年度
第1回・第2回

大崎市農業委員会総会開催



農業委員会は、本市農業者の期待と信頼に応えるため、関係機関・団体等と連携し、

遊休農地解消のための取り組みや中山間地農業活性化の推進、次世代を担う農業後継者の育成など、これまで継続して進めてきた農政に新たな施策を融合させ、さらなる地域農業の構築を促進し、次の重点事項に全力で取り組んでまいります。

- ⑧農業一般に関する調査活動・地域農業者への情報提供体制の強化
- ⑨農業者年金制度の普及と定着の推進
- ⑩優良農地確保のための農地制度の適正執行の推進
- ⑪農業一般に関する調査活動・地域農業者への情報提供体制の強化

平成三十年度事業計画

基本方針

重点事項

- ①農業委員・農地利用最適化推進委員相互の連絡調整・組織強化
- ②関係機関と連携した農地利用集積の促進
- ③耕作放棄地の発生防止・解消対策の強化

- ④農地と担い手対策、農業・農村の活性化対策に重点を置いた活動
- ⑤農業を担う人材の育成・確保を推進するため、男女共同参画社会の実現を目指した女性や女性農業者の会議や研修会の開催

四月二十七日（金）開催の第一回総会で事業計画が決定しました。また、七月二十日（金）開催の第二回総会で部会委員が変更になりました。

部会委員紹介

かけがえのない農地と担い手を守り
力強い農業をつくるかけ橋としての農業委員会活動

農政部会

只曾相武	田代俊美	農政部会長	佐々木良一	農地部会長
埜澤幸一	古川地域		(古川地域)	(鳴子温泉地域)
根りん子	古川地域			
和臣松山地域				



農政部会長
佐々木 良一
(古川地域)

小布木政直	鈴木俊通	農政部会長職務代理者	高橋英理子	農地部会長職務代理者
小関芳樹	岩出山地域		(鳴子温泉地域)	
政直	(古川地域)			



農政部会長職務代理者
高橋 英理子
(鳴子温泉地域)

農地部会

千菅原裕一	坂明裕	佐々木正彦	門間誠
古川地域	古川地域	(田尻地域)	(三本木地域)
原清一	勉	義子	小野寺正晃
古川地域	松山地域	(古川地域)	(古川地域)
裕	矢走恵美子	高橋順之	熊谷安正
古川地域	(鹿島台地域)	(岩出山地域)	(鹿島台地域)



農地部会長
中鉢 守
(鳴子温泉地域)

菅原ひろみ	木鈴淳也	佐々木泰洋	門間誠
(田尻地域)	(古川地域)	(古川地域)	(三本木地域)
原ひろみ	矢走恵美子	高橋順之	小野寺正晃
(古川地域)	(鹿島台地域)	(岩出山地域)	(古川地域)
裕	熊谷安正	佐々木正彦	佐々木泰洋
古川地域	(鹿島台地域)	(田尻地域)	(古川地域)



農地部会長職務代理者
中條泰洋
(古川地域)

西日本を中心とした

大雨被害に対するお見舞い

大崎市農業委員会として、僅かばかりではございますが、姉妹都市の愛媛県宇和島市に対し、見舞金を送させていただきました。

大崎市農業委員会 委員一同

わくわく農業体験!!

鬼首小学校 5・6年生

鳴子温泉地域

取材 高橋 英理子 委員

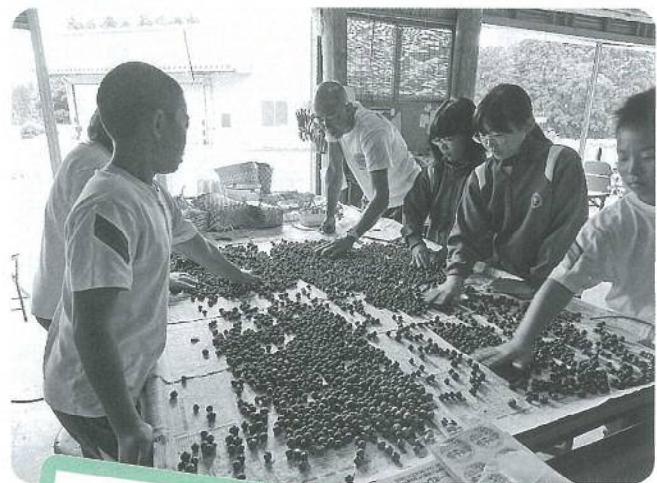


● 6年 大山 大翔
ぼくが1年通して思ったことは、ジャムを作
るのに30分位煮込めばできるのかと思ってい
たけど、4時間も煮込むと聞いてびっくりしま
した。そしてそのジャムを公民館や支所に売り
に行ったときにいっぱい買ってってくれて嬉しかっ
たし、お客様ブルーベリーのよさ（無農薬、
手作りなど）をアピールできて良かったです。

● 6年 高橋 彩来
私は今年で2回目ですが、ブルーベリーをつ
んで、ジャムにするのは初めてですごく楽しみ
でした。ブルーベリー摘みはすごく楽しかった
です。途中虫もいたりしたけど、農薬を使って
いない証拠なんだと後から分かりました。
去年は画用紙にブルーベリーのキャッチコ
ピーを書いて売ったので、今年もできるだけた
くさん売って、お手伝いしたいと思いました。



● 6年 高橋 洋大
ぼくは1年通してブルーベリーの活動をして
楽しかったのは、ジャム作りと作ったジャムを
鳴子支所と公民館に売りに行ったことです。
ジャム作りは「ブルーベリーを4時間煮込む」
と聞いてびっくりしました。でも4時間煮込む
からこそおいしいジャムになるんだと思いま
した。



● 5年 高橋 結夏
4月 ブルーベリーのロープは外したことが
なかったので、楽しかったけど大変でした。家
のブルーベリーにはロープはかけないので、
できて良かったです。
7月 ブルーベリーの摘みとりは、家でした
ことはあるけど、そんなに真剣にはしてないの
で2kg取れて嬉しかったです。あと、ジャムを
作ったことがないので楽しかったです。

● 5年 高橋 志穂
4月のブルーベリーのロープ外しでは、ロー
プがかたく結ばれていて、外すのがとても大変
でした。7月のお手伝いをしたときは、ブルー
ベリーのつみとり、そのブルーベリーをかわか
してジャムを作って瓶につめてシールを貼り
ました。全てをやってみて、とても大変だと思
いました。



一日女性農業委員会

会議の審議事項として、大崎市農業委員会の概要や事業計画が報告され、次に研修として「世界農業遺産認定の概要について」と題した講演がありました。昼食は皆さんで机を寄せ合い、お弁当と女性委員が持ち寄ったお惣菜やデザートを食べながら、会話を交え懇親を深めた楽しいひと時となりました。

午後からは「農業に対する女性の思い」と題して、自分たちが農業に携わることの誇りと、それ以上に後継者問題や家族経営の悩みについて話し合われました。話し合いで出た問題につ

所北会議室に於いて、平成三十一年度第一回一日女性農業委員会が開催されました。

参加された一日女性農業委員は、市内各地域より推薦された農業に携わる方や、関心のある方が十六名、農業系の高校より六名、計二十二名の方に出席いたしました。

一日女性農業委員会開催!!

中鉢 守 委員

いて、役員からは現在、農業委員会で婚活事業の検討を行っていることや、家族経営協定という取り決めがあることを説明しました。

ようやく審議にも慣れ、胸開いた思いを語られたところで閉会となりました。

第二回目の一日女性農業委員会は、十二月に開催される予定です。今回以上の活発な意見と充実した審議内容に期待しております。



農家のみなさんに役立つ 全国農業新聞

全国農業新聞は農業者の公的代表機関である農業委員会系統組織が農業者の立場に立って編集・発行している“農家のための情報紙”で紙面も充実しておりますので是非ご購読ください。

- ◎発行日 毎週金曜日
- ◎発行所 全国農業会議所
- ◎購読料 1か月700円
(年間8,400円：送料込)

お申し込み・お問い合わせは、

お近くの農業委員、農地利用最適化推進委員、農業委員会事務局(☎21-0577)までお願いします。

おうちの
はなし

館山を復活させる会の活動について

取材 笠原光子委員

三本木地域を流れる鳴瀬川の沿岸に館山公園がありま
す。館山公園は桜の名所で、桜の時期になると多くの花
見客で賑わう眺望豊かな景勝地です。遠足などで訪れた
ことがある方も多いと思います。

ところが、平成十年頃から開花途中で桜の花が枯れて
しまうなど多くの桜の木が古木となってしまいました。
それに伴って花見客も少なくなり、公園にはかつての賑
わいもなく寂しく感じるようになりました。

そこで、館山公園に愛着を持つ地域の住民が集い、館
山公園にかつての美しさと賑わいを戻すため、平成十四
年に「館山を復活させる会」を立ち上げました。有志の
皆様の協力をいただきながら、公園周辺の草やツタ、枯
れてしまつた古木の伐採に取り組んでいます。

また、企業や団体から寄付をいただき新しい桜苗を植
樹したり、藤棚に屋根を葺き休憩施設を整備するなど行
政と協力しながら少しずつ公園周辺の整備を進めていま
す。こうした活動が地域活性化の一助となることを願い、
美しく賑わいのある
館山公園を再興する
ため、今後も活動を
続けていきたいと思
います。

宝の都、大崎市は
世界農業遺産に認定
され、奥羽山脈から
広がる大崎耕土は、
四季折々の美しい景
色が楽しめます。

是非、皆さん、足
を運んで見に来てく
ださい。



繁殖は母親が、肥育は愛恵さんが行っていますが経験が浅いため、
仙台や東京の市場へ出荷する度に農協の肉牛担当者と、JAグループ
肉牛「担い手」のメンバー達と、枝肉の勉強をしながら肥育技術を学
んでいます。その甲斐あって、最近は成績も安定してきたということ
です。また、牛肉の消費拡大のため、東京都内のスーパーに出向き、
販売促進も行っている頑張り屋さんです。手塩にかけて育てた牛を出
荷する時はとても辛い気持ちになりますが、反面、出荷した牛肉をお
客さんに直接販売する喜びもあると話していました。

生き物を扱う仕事をしているため、一頭一頭の健康状態を観察しな
がらの仕事は大変ですが、やりがいがあります。今後は、仔牛の生産
の安定供給や、肥育技術を磨き、仙台牛生産向上に励みたいとの事で
す。また、地域や畜産関係の皆さんに支えて頂いたからこそ、今、前
向きに将来を考えられるようになりました。(これからも「感謝」の気
持ちを忘れずに仕事に取り組んでいきたいと話していました)。



古川地域 佐々木 愛恵さん



がんばる農業者

取材 菅原清一 委員

まだ薄暗い早朝、一軒の家の牛舎
から「おはよう牛さん。今日もエサ
いっぱい食べてね」と声が聞こえま
した。今回紹介するのは佐々木愛恵
さんです。

五年前に就農し、繁殖から肥育ま
での一貫経営の畜産を主体とした若
手の女性農業者です。古川地域は、
仙台牛生産率が非常に高い地域です。

父親が体調を崩し、母親だけでは
大変と思い、就農を決意したという
ことです。

繁殖は母親が、肥育は愛恵さんが行っていますが経験が浅いため、
仙台や東京の市場へ出荷する度に農協の肉牛担当者と、JAグループ
肉牛「担い手」のメンバー達と、枝肉の勉強をしながら肥育技術を学
んでいます。その甲斐あって、最近は成績も安定してきたということ
です。また、牛肉の消費拡大のため、東京都内のスーパーに出向き、
販売促進も行っている頑張り屋さんです。手塩にかけて育てた牛を出
荷する時はとても辛い気持ちになりますが、反面、出荷した牛肉をお
客さんに直接販売する喜びもあると話していました。

生き物を扱う仕事をしているため、一頭一頭の健康状態を観察しな
がらの仕事は大変ですが、やりがいがあります。今後は、仔牛の生産
の安定供給や、肥育技術を磨き、仙台牛生産向上に励みたいとの事で
す。また、地域や畜産関係の皆さんに支えて頂いたからこそ、今、前
向きに将来を考えられるようになりました。(これからも「感謝」の気
持ちを忘れずに仕事に取り組んでいきたいと話していました)。

よっこいがいん!

田尻小学校の南西に位置する中目(なかのめ)地区にて、昭和六十年頃、集落内の有志十戸が集まり、当時、珍しかった六次産業化となる手作り味噌作りが始まりました。旧田尻町時代の年末恒例事業【ふるさと便】への出荷を主に、小売販売も開始。現在は、元気くん市場仙台店、Aコーポ小牛田店・鹿島台店でも販売しています。その後、正月餅の加工販売も始め、現在仕込み量で、販売用味噌大豆五・五トン、餅米五俵にもなりました。原料の大豆・餅米(みやこがね)は、中目地区で生産された物を使用しています。他にも味噌加工委託業務、麹や三五八(糠床)の受注製造販売も行っています。

三十年以上愛される人気商品の【むらはち味噌】は、独自開発に成功した麹菌を使用したこと、「一度食べたら、他は食べられない」と、口コミで広まり、県内はもとより、関東圏からも注文が絶えない状況です。正月餅は、十二月上旬より予約を受け付け、年末年始の限定販売。通常の切り餅も人気ですが、青豆・黒ゴマ・クルミをそれぞれ切り餅に混ぜ込んだ豆餅・ゴマ餅・クルミ餅(ゴマ餡・クルミ餡餅とは別物)という変り種餅も好評を得ています。昔食べたおかーちゃんの手作り味噌の味が忘れられない、正月に美味しい餅が食べたい、と思われた方は、一度お試しください。

最後に、十二月から三月まで味噌作り・餅作りをやってみたいと思う方は、随時従業員を募集していますのでご連絡お待ちしています。

営業情報

場所／大崎市田尻中目字東原13-4
期間／通年【味噌1キログラム～】
年末年始限定【切り餅・変り種餅】
時間／午前9時～午後4時
連絡先／中目農産加工共同利用組合
組合長 千葉 哲弥
080(1671)9991

田尻地域

おかーちゃんの手作り味噌と正月餅

取材 佐藤伸幸 委員



古川地域

ナーセリー株式会社

取材 佐々木俊通 委員



うこともあり、植物が生き生きとしている事はもちろん、あまり見かけない植物や新しい種類の植物も積極的に取り入れることで、売り場の表情を変化させ、お客様を飽きさせないように工夫をされています。また、春と秋の年に二回、先着順でプレゼントがもらえるガーデニングフェアなども開催しています。

是非この機会に一度足を運んでみてはいかがでしょうか。

季節の植物と、親切なスタッフの方々がお待ちしています。

営業情報

場所／大崎市古川福浦2丁目1-15
期間／通年毎日
(フェア期間5月～7月・10月～12月)
時間／午前9時～午後5時
(フェア期間は午後5時30分まで)
連絡先／ナーセリー株式会社
代表 佐々木 修哉
0229(22)3792

平成30年度
第1回・第2回

大崎市農業者年金加入推進会議開催



新たな加入推進体制を構築することを目的に、第一回大崎市農業者年金加入推進会議が四月二十七日に開催されました。

会議には、農業委員会委員と市内各農業協同組合の担当者が出席し、加入推進体制、加入推進取組方針などを決めました。

また、七月二十日に、第二回加入推進会議が開催され、加入推進取組方針に基づいて策定された平成三十年度の加入推進活動計画を、計画どおり推進することとしました。



加入推進取組方針

大崎市農業委員会は、市内各農業協同組合と連携を図りながら、全ての農業者に対し、制度の周知徹底を図るとともに、加入資格のある農業者全員の加入を目指し、制度普及と加入推進活動を展開するものとします。

- ① 加入推進会議の開催
- ② 広報普及活動の実施
- ③ 戸別訪問の実施

農業者年金受給者の声

取材 小原 勉 委員



松山地域
筒井修悦さん
(65歳)

新緑がまぶしい五月、今年の田植えも無事終了し、ほととひと安心した五月十日に、初めての「農業者年金」が振り込まれました。

何年か前、制度の改正に伴い一度解約し、再度加入したものですから、金額はわずかではありますが、うれしいものです。

当年金には四十年前の就農時に加入し、解約金は作業場の補強に利用しました。おかげで作業場はあるの震災にも耐え、今も利用しています。

今は後継者の息子も加入しています。

ご存じですか？
老後の備えに
農業者年金

次の3つの要件を満たす方は、誰でも加入できます

年間60日以上農業従事

国民年金第1号被保険者

60歳未満

国が支える
積立方式で安心

※国民年金保険料納付免除者を除く



詳しくは…

農業者年金



<http://www.nounen.go.jp>
独立行政法人 農業者年金基金

内容やご相談は、

最寄りの農業委員会またはJAへお問い合わせください。

農地等利用状況調査を実施しました

遊休農地や農地の無断転用の実態を把握するため、例年7月から8月に実施しています。今年も市内全域の農地を対象に農業委員、農地利用最適化推進委員による農地等利用状況調査を実施しました。

調査の結果、遊休農地の所有者等に対し、「利用意向調査」を実施するほか、農地法の許可を受けずに、宅地や資材置場などに利用している農地が確認された場合は、健全な農地の維持と有効活用を図るために、該当農地の所有者・使用者へ、農地法に基づき指導を行います。



農地転用に関するお知らせ

農地に住宅を建築したり、太陽光パネルや駐車場などを設置する場合は、農地転用の手続きが必要となります。転用許可を得ずに施設を設置したり、許可前に工事に着手するなど、無断転用や事前着手に当たる事例が増加傾向にあります。

設置する施設の種類や場所によっては、転用できない場合もありますので、農地を転用する際は必ず、事前に農業委員会事務局にご相談下さい。

※農地に小規模な農業用施設（200m²未満）を設置する場合も届出が必要です。

● 農地転用の書類提出期限

毎月10日（土日祝日の場合は前日）

●農地転用に関する相談先 大崎市農業委員会事務局（宮城県大崎合同庁舎2階）

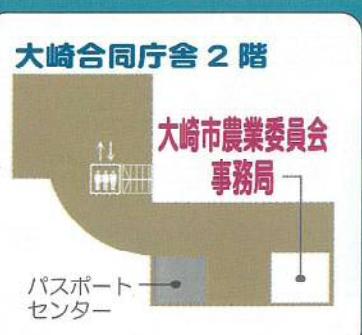
TEL0229-21-0577 FAX0229-21-8045

大崎市農業委員会事務局組織機構

農業委員会事務局
(宮城県大崎合同庁舎内)
☎21-0577

※農業委員会関係諸証明の
ほかに下記証明書の交付
ができます。

- 住民票
 - 印鑑登錄證明書
 - 農耕用機械所有證明書



松山事務所
(松山総合支所内)
855-4912

鹿島台事務所
(鹿島台総合支所内)
☎56-6510

鳴子事務所
(鳴子総合支所内)
082-2026

三本木事務所
(三本木総合支所内)
☎52-5832

岩出山事務所
(岩出山総合支所内)
072-1444

田尻事務所
(田尻総合支所内)
039-3060

委員長	小原	布塚	佐々木	菅原	笠原	熊谷	高橋	佐藤	員佐	委員長	副委員長
勉子	幸子	通子	一晃	清正	光正	安正	英理子	伸幸	英理子	委員長	副委員長

た新米のお供を求めて、秋の幸を探してみるのも秋の楽しみではないでしょうか。

今年の異常な酷暑で、体調を崩された方も多かつたのではないか。厳しい暑さも落ち着いて、秋らしい季節を肌に感じた時期となりました。

秋といえば、収穫の秋、スポーツの秋、読書の秋、芸術の秋など、色々ありますが、皆様は、どの様な秋でしょうか。

編集後記